

## 鈴木秀三郎コレクションとは

故鈴木秀三郎氏（1893年～1962年）が生前、研究とともに収集されたキリシタン関連資料です。平成30年度に嫡孫にあたる鈴木武夫氏から南島原市に寄贈いただきました。

南島原市は、キリシタン大名である有馬晴信によって治められ、南蛮貿易によって栄えました。さらに、天正遣欧使節が学んだセナリヨ跡地があり、キリシタン文化が花開いた歴史があります。

キリスト教と関わり深い本市に寄贈された鈴木秀三郎コレクション全57点のうち、19点を2期にわけて展示します。

（第Ⅰ期：10月21日（金）～11月9日（水） 第Ⅱ期：11月11日（金）～11月23日（水））



『厨子』の中には十字架とキリストが納められている



『厨子』

— 展示資料の紹介 —



『日本殉教精華』

16・17世紀のキリスト教殉教者録であり、1646年にローマで出版されたラテン語版である。

銅版画には、天正遣欧使節団のひとり、中浦ジュリアンが穴吊るしの刑に処された姿が描かれている。

## 南島原市有馬キリシタン遺産記念館

Minamishimabarashi Arima Christian Heritage Museum

〒859-2412 長崎県南島原市南有馬町乙1395

Tel.0957-85-3217/FAX:0957-85-3217

mail: arimamuseum3217@gmail.com

開館時間：9:00～18:00 休館日：毎週木曜日

入館料：一般300円・高校生200円・小中学生150円

SNSで情報発信中！

記念館Instagram

記念館Twitter



交通アクセス

車ご利用

島原市内から約45分 諫早ICから約75分

島原鉄道+バスご利用

JR諫早駅から島原鉄道で約65分島原駅下車→島鉄バスで約60分南有馬庁舎前下車→徒歩約15分

バスご利用

諫早バスターミナルから小浜経由、口之津行→口之津にて乗り換え約20分南有馬庁舎前下車→徒歩約15分